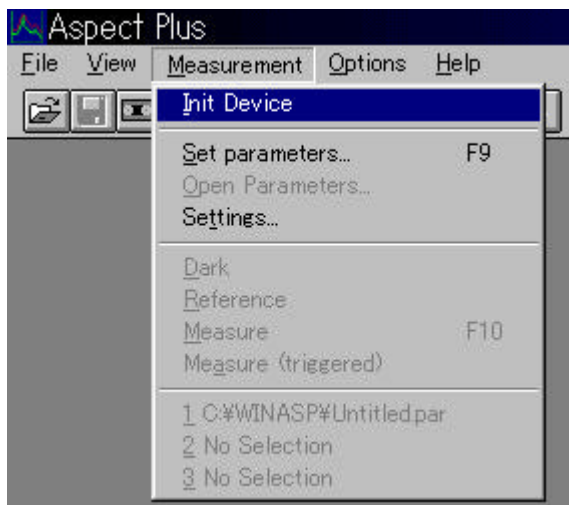


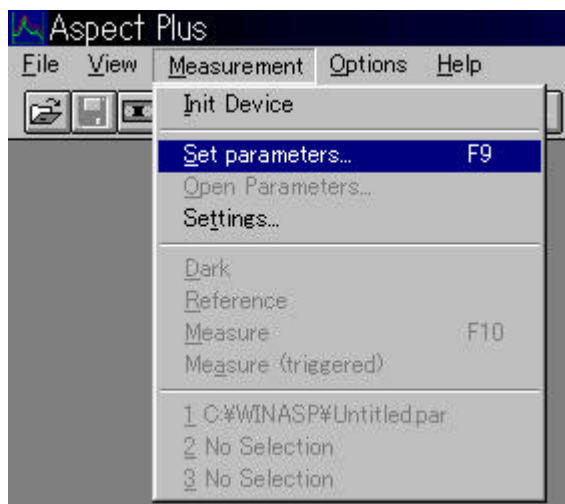
ASPECT PLUS ピーク波長の出し方マニュアル

1. ASPECT PLUS を立ち上げます。
2. メニューバーMeasurementの Init Device をクリックします。



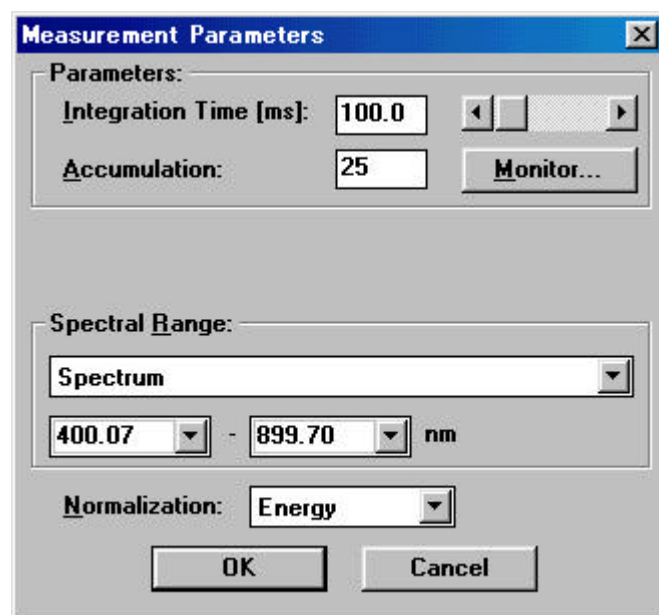
デバイス認識完了ダイアログボックスが現れるので、OK ボタンを押します。

3. メニューバーMeasurementの Set Parameters ボタンを押します。

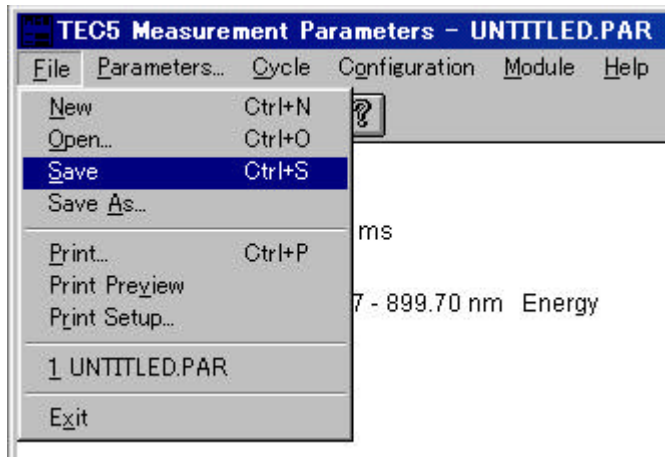


Measurement Parameters ダイアログの Parameters ボタンを押すと、数値入力ダイアログが現れるので（下図参照）モニターを使って Integration Time（露光時間）を設定し、SN比が悪い場合は、Accumulation(平均回数)の数値を上げます。また、測定波長範囲を決め、Normalizationを Energy に設定します。

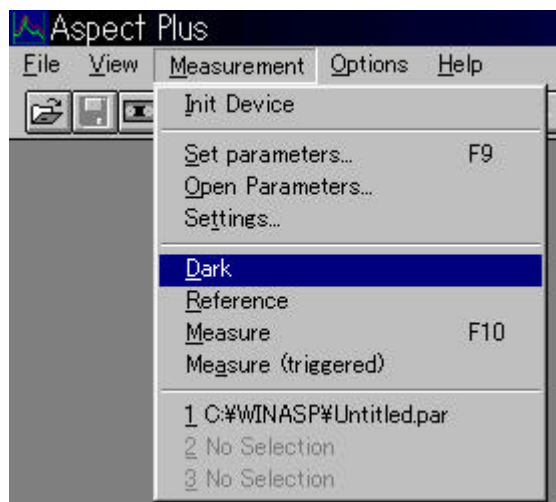
すべての設定が終わったら、OK ボタンを押します。



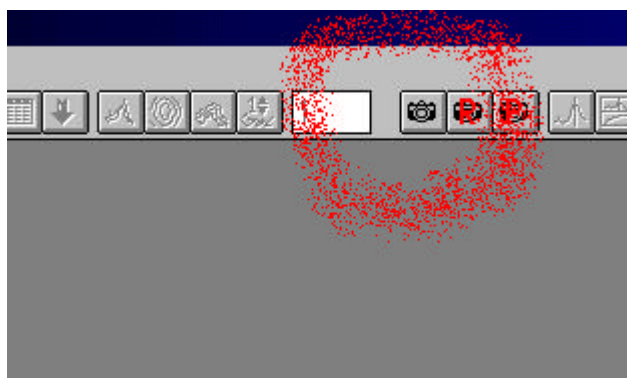
4 . Set Parameters ダイアログボックスのメニューバーの File の Save を選択し、設定を保存します.



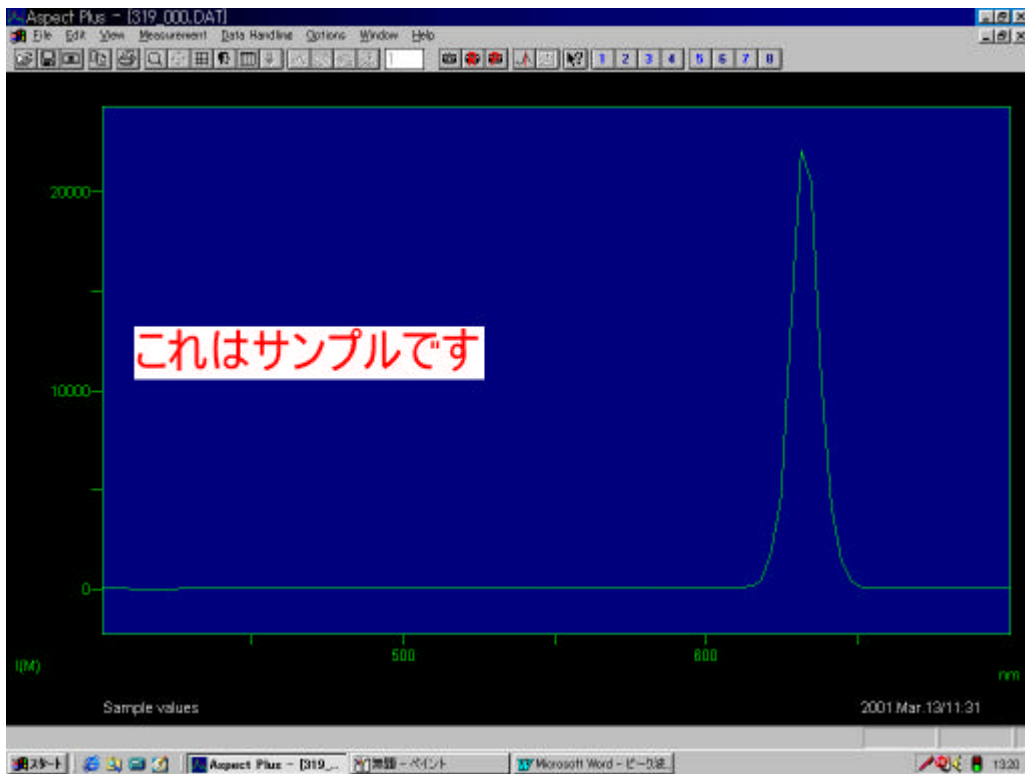
5 . 光源にあるシャッターを閉め、メニューバーMeasurement の Dark を選択し、Dark 電流を測定します。
その後、光源のシャッターを開きます.



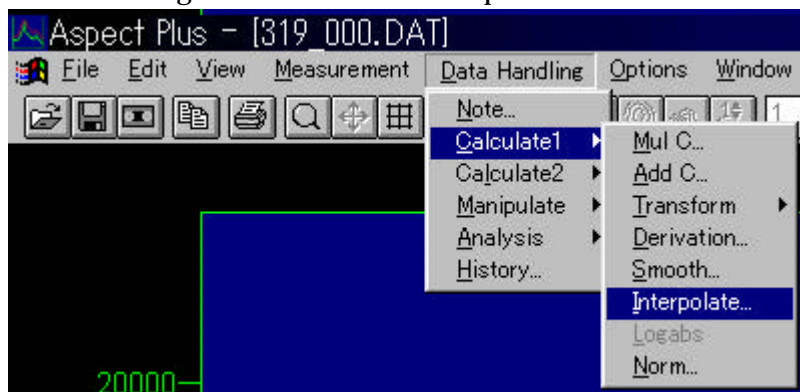
6 . 下図にある、カメラマークのボタンをクリックすると、測定を一回行います.



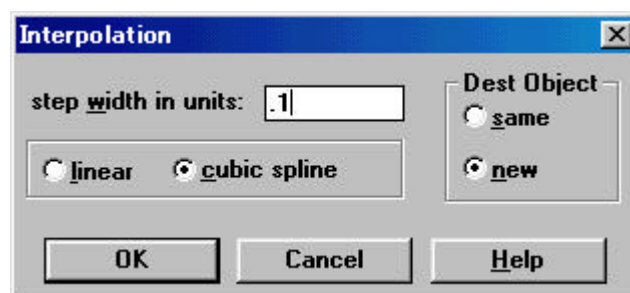
すると,次ページのような測定結果が現れます.



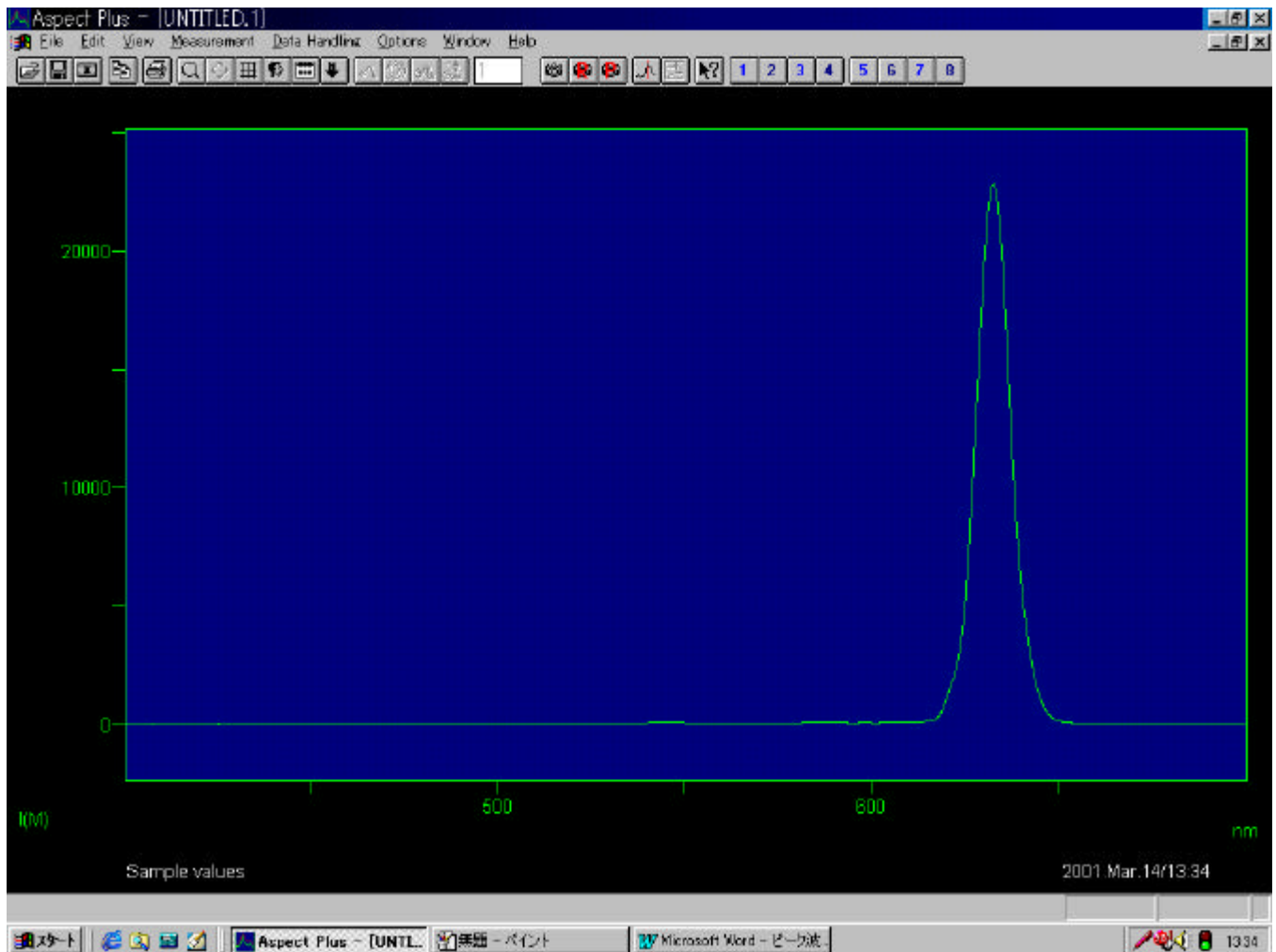
7. 次に、メニューバーData HandlingのCalculate1のInterpolateを選択します。



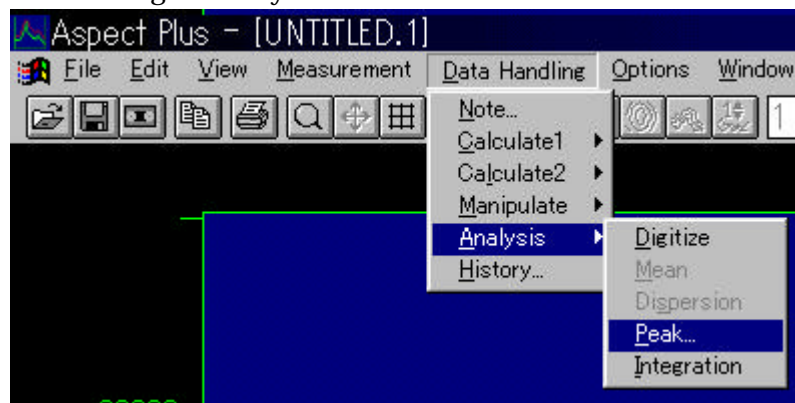
すると、Interpolation ダイアログが現れるので、以下の図のように設定し、OK ボタンを押します



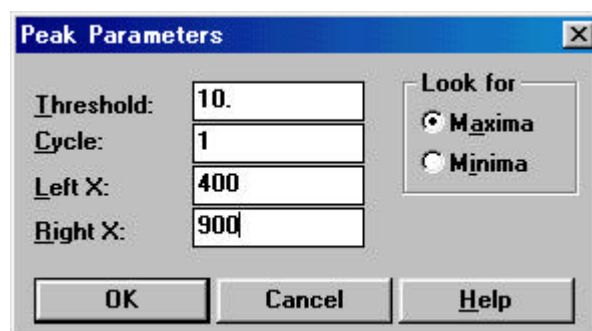
新しく、以下のようなグラフが現れます。



8 . メニューバーData Handling の Analysis の Peak を選択します.



Peak Parameters ダイアログボックスが現れるので、以下のように設定し OK ボタンを押します.



以下のような画面が現れ、ピーク波長は 632.30[nm] (例) であることがわかります。

